

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成29年12月5日 VOL. 48

より良い高齢者福祉を求めて ～「いっぽの会」の活動～

本市のめざす地域包括ケアシステムの実現のためには、市民の皆様の「自助」「互助」や時には「近助」などの支え合いの地域づくりが重要です。今回は、発足から26年間、市民目線で多くの福祉活動を行っている自主団体「いっぽの会」の活動をご紹介します。

「いっぽの会」沿革



いっぽの会は1991年（平成3年）1月23日に、旧志太榛原保健所が主催した「生き生きライフ講座藤枝」の受講生有志により発足しました。

主な活動は（いっぽの会代表：間島二美子氏のご挨拶より抜粋）

- ①「より良い高齢者福祉」を求めて学び、**多くの人と学び合う活動**を行っています。
- ②**ボランティア活動**を行います。特別養護老人ホーム開寿園には発足当時より、1997年（平成9年）からは第2開寿園へも入浴やリハビリのお手伝いに出向いています。
- ③毎月第2水曜日に定例会を持ち、**勉強会や情報交換会**を行っています。

平成29年12月2日（土）青島北地区交流センターを会場に「人生最期まで心豊かに ～介護予防の大切さ・認知症を知ろう」をテーマに、安心すこやかセンター開寿園夏賀則子氏（市認知症地域支援推進員兼務）を講師に講演会を開催しました。現場での実体験を踏まえ、市民に寄り添った講演で「幸せは自分の生きがいがづくりがヒントです。安心すこやかセンターはあなたのそばにいます。

認知症は地域みんなで受け入れて、最期まで自分らしく生きましょう」と伝えました。

福祉講演会に170人



講演会活動の歴史



いっぽの会 福祉講演会

人生最期まで心豊かに

いっぽの会 会員の皆さま
（前列中央：講師 夏賀則子氏）

- | | | |
|-------|----------------------------|----------------|
| 1994年 | 人生のおまけではない老後を | 講師：山井和則氏 |
| 1997年 | 人生80年時代の介護と家族 | 講師：沖藤典子氏 |
| 1998年 | スウェーデン・デンマーク高齢者介護視察研修に参加して | |
| 2000年 | 高齢者の心豊かな暮らしを求めて | 講師：一番ヶ瀬康子氏 |
| 2001年 | 終のすみかを選択するとき | 講師：間瀬郁子氏 |
| 2003年 | 終のすみかを選択するとき | パートII 講師：市川禮子氏 |
| 2005年 | どうなる・介護保険－安心できる制度をめざして | 講師：池田省三氏 |
| 2006年 | 終のすみかを選択するときIII | 講師：村田幸子氏 |
| 2008年 | だれでもわかる成年後見制度 | 講師：伊藤嘉奈子氏 |
| 2009年 | 人生100年の設計 | 講師：沖藤典子氏 |
| 2010年 | 認知症とは？予防を考えよう | 講師：矢富直美氏 |
| 2011年 | フォーラム ころ豊かな暮らしを求めて | |
| 2012年 | 人生の最期まで心豊かに | 講師：鈴木俊文氏 |
| 2014年 | 人生の最期を自分で描く | 講師：袖井孝子氏 |
| 2015年 | 治さなくてよい認知症 | 講師：上田諭氏 |
| 2016年 | 地域で自分らしく生きるには | 講師：三輪誠氏 大沼都 |
| 2017年 | 最期まで安心して住み慣れた地域で | 講師：藁科仁美 |